

RIBIYO NEWS

理美容ニュース

2010年6月5日(土) 特別号 Vol.298(通巻)

発行 / Hair Beauty Medix (エイチビーエム)、発行人 / 武田裕
 〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 58-6
 Tel.050-3702-2353、Fax045-391-2682
 Url http://ribiyo-news.jp e-mail info@ribiyo-news.jp



MOSCOW'S MOST BEAUTIFUL HAIR

インターコワフェール モンディア
 アルは、2010トレンドを表現したヘアス
 タイル「MOSCOW'S MOST BEAUTIFUL
 HAIR」を発表した。

リオ、東京に続いてのロケ撮影で、モ
 スクワの聖堂などを背景に、ロングから
 ショート、ボブからシャギーまで様々な
 ヘアスタイルを創作した。

「次ページに続く」

●テレビCMで知っていた免疫美容
 免疫美容 川口店は、東 京に隣接するJR東日本川口駅に続く商店モールにある。この商店街は、土地柄

「免疫美容川口店」が、免疫美容を取り入れたのは3年ほど前のことだ。それ

●「パトラは売りやすい化粧品です」
 免疫美容を知ったころ、いまのお店の場所が空いたので借りて、免疫美容川口店をオープンさせた。リン

リンパマッサージのお店もそのまます営業を続け、免疫美容川口店と2店舗で施術をしてきたが、リンパマッ

「この2人はお客様にお薦めするのが上手なんですよ」というようにセールス

美容室はいま厳しい経営状況にある。昨年22万店を超えた美容業界だが、オーバーシヨップによる競争激化に加え、昨今の大型低料金店の台頭による低料金化で、厳しい経営を強いられている。
 美容室より、さらに苦戦しているのがエステティック業界である。もともと営業面で消費者から多くのクレームが寄せられ、業界のイメージは良くなかったが、特定商取引法が改正され、良心的な営業をしているサロンまで経営が圧迫されている。
 さらに、リーマンショック以来の経済不況である。客数は減少と、デフレによる客単価は下落で、売上ダウンの店は当然増える。
 そんな中で、免疫美容を取り入れ、着実に売上げを伸ばしているサロンがある。
 2010年3月、第一級免疫美容セラピスト認定店に認定された免疫美容川口店だ。免疫美容を扱いはじめてから、まだ3年しか経っていないのに、新規客をうまく獲得し、固定客にしている。その秘訣を聞いた。



わたしはコレで増収に成功しました！ しかもお客様から喜ばれています

機械や設備はいりません、必要なのはお肌の知識です

「免疫美容はテレビCMを見て知っていて、興味

美容の理論を学んだ。「リンパマッサージにも免疫の考え方があり、免疫美容との共通点は多く、すんなりと理解できました」と中山さん。

それに比べたら、「パトラの化粧品は他の化粧品にはない特長があるので、とても売りやすい」とおっしゃる。



免疫美容 川口店の店頭は、メニューボードやポスター類、モニターなどが置かれて賑やかだ



オーナーの中山愛子さん(54歳、中央)、オーナーの妹で店長の窪田文子さん(51歳)、スタッフの市場美和さん(45歳)

窪田店長は、カネボウで美容の勉強を学んだベテランだ。その窪田店長は「パトラの化粧品は非常に売りやすい」という。「他の化粧品との違いが歴然としていて、その理由だ。」

免疫美容

ペプチドセラピー宣言！

テレビCM放映中！



日本免疫美容協会 島野孝子理事長

免疫美容は、ペプチドアミノ酸化粧品を使用することにより、健康で美しい肌を保つ美容法です。この美容法を行うには、肌本来が持っている免疫機能を理解し、ひとり一人の肌に合った的確なカウンセリング方法を習得することが必要です。免疫美容では、特別なテクニックや機器機材は使用しません。必要なのは、肌本来の免疫機能の知識とカウンセリング術です。時代はいま、トラブル肌をはじめ全てのお肌に対応できるペプチドセラピーを求めています。